

【報道関係各位】

2022年10月4日
ベネッセアートサイト直島

ベネッセアートサイト直島 草間彌生「南瓜」展示のお知らせ

ベネッセアートサイト直島は、昨年8月に台風9号の影響で破損したベネッセハウスミュージアムの屋外作品、草間彌生の「南瓜」につきまして、関係者皆様との協議を重ねてまいりましたが、このたび復元制作を経て、2022年10月4日、旧作と同じ場所で展示をするに至りました。

海に突き出た古い栈橋に設置された「南瓜」は、海の青や樹々の緑のなか、一際目を引くとともに、あらためて直島にしかない風景を見せてくれています。このたびの復元制作および展示にあたり、作家の草間彌生様、関係者皆様に深く感謝申し上げますとともに、楽しみにお待ちくださっていたファンの皆様、地域の方々に、心より御礼申し上げます。また、作品の管理・保護にあたり、これまで以上の防災施策を実施してまいります。

■作品および作品展示について

草間彌生「南瓜」は1994年にベネッセハウスの企画展として開催された「Out of Bounds 展」において展示を開始しました。ベネッセハウスでは1992年の開館以降、「人・自然・芸術」をキーワードに、瀬戸内の自然のなかで芸術に親しみ、新鮮な感動や自分らしい生き方を発見できることを目指す現代美術展を実施しており、「海景」のなかで、作品が単独に存在するのではなく、周囲の自然と調和、もしくは拮抗することで新たな展示空間が成立することを意識して屋外作品展示がなされました。特に「海景」というテーマと結びつきが強い草間彌生氏の「南瓜」はその後ベネッセハウスミュージアムの屋外作品として展示が継続されていきました。

■作品詳細

所蔵：株式会社ベネッセホールディングス

素材：繊維強化プラスチック、金属、ウレタン塗装

大きさ：高さ2メートル、幅2.5メートル

■オフィシャル画像 10月5日（水）17時以降に以下よりダウンロードをお願いいたします。

https://www.dropbox.com/sh/9fk1jk7fr47aka1/AAAOOf_NTOae-OtsQ7zLwkwqVa?dl=0

■作品、作家に関する詳細 こちらのブログをご参照ください。

三木あき子連載「現代アーティストな生き方」

草間彌生「アートとは永遠の闘いであり、愛であり、生きることである」（前編）

<https://benesse-artsite.jp/story/20220630-2365.html>

草間彌生「アートとは永遠の闘いであり、愛であり、生きることである」（後編）

<https://benesse-artsite.jp/story/20220704-2371.html>

ベネッセアートサイト直島について

ベネッセアートサイト直島は、直島、豊島、犬島の三つの島を舞台に、株式会社ベネッセホールディングスと公益財団法人福武財団が展開しているアート活動の総称です。文化的、歴史的に豊かな美しい瀬戸内海 of 自然の中に現代アートや建築を置くことによって、どこにもない特別な場所を生み出していくことを目指しています。アート作品や自然、瀬戸内の風景や地域の人々との触れ合いを通して、訪れてくださる方々がベネッセホールディングスの企業理念である「ベネッセ=よく生きる」とは何かについて考えるきっかけとなることを願い、地域とともに成長し社会に貢献するために活動しています。

株式会社 ベネッセホールディングスについて <https://www.benesse-hd.co.jp/>

ベネッセは「Benesse=よく生きる」という企業理念のもと、教育、生活、介護の分野でお客様一人ひとりの向上意欲と課題解決を一生涯にわたって支援する企業グループです。幼児から高校生を対象にした日本最大の通信教育「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」や、学校向け教育事業や塾・教室事業、高齢者向けホームの運営などを展開しています。また、ベネッセホールディングスは福武財団とともに展開する「ベネッセアートサイト直島」において、30年以上にわたり、アートを活かした地域づくりに取り組んでいます。

公益財団法人 福武財団について <https://fukutake-foundation.jp/>

公益財団法人福武財団は、直島・豊島・犬島を中心とした美術館事業、日本各地における文化・芸術による地域振興活動への助成事業、瀬戸内国際芸術祭などの支援を行う自主・共催事業の3つの事業を柱としてアート活動を行っています。アート活動を通じて、一人ひとりが「Benesse=よく生きる」を考え、お年寄りの笑顔のあふれる、よりよい地域をつくることを目指しています。

本件に関するお問い合わせ

株式会社ベネッセホールディングス 広報部：ステンランド(直島広報)・萩澤
電話番号 087-892-2887/070-4510-3504 E メール: BASN-press@mail.benesse.co.jp